

まち運営会議（第 81 回）議事録（概要）

平成 29 年 9 月 28 日 18:30～20:00 自由が丘会館 3F

議長 卯月盛夫

議題

1. 自由が丘駅正面口指定喫煙所パーティションについて 目黒区環境保全課
2. 自由が丘駅前西及び北地区周辺まちづくり検討業務委託について 目黒区地区整備課長
3. その他

(資料)

- ・自由が丘駅正面口指定喫煙所の改善案について（目黒区環境保全課）

●代表 こんにちは。ご出席ありがとうございます。今日の議題は駅前広場とその周辺地区に関するものです。卯月先生を議長に、皆さんで有意義な話し合いになるようお願いいたします。

10 日後の 10 月 8～9 日には自由が丘で最大のイベント、女神まつりがあります。新たなアイデアも取り入れて準備が進んでいます。皆さんもどうぞ楽しんでいただければと思います。

●議長 第 81 回のまち運営会議を始めます。まず、目黒区環境保全課から自由が丘駅正面口指定喫煙所パーティションについて説明をもらいます。

●環境保全課長 平成 24 年に現在地に指定喫煙所ができて、その時歩道側にパーティションを設置した。しかし、車道側にないために、煙と視線の影響から区に苦情等が寄せられている。この度、車道側にもパーティションを設置することにした。担当から説明させていただく。

●係長 パーティションのデザイン等について皆さんからご意見をいただき対応を考えたい。

①車道側のガードパイプを撤去する ②車道側に歩道側のパーティションに近い形のものを設置する。土台となるコンクリートブロックを新たに作り、幅 1 m のパーティションを直線的に 7 枚つなげる。高さは広場側が 1.95m、踏切側が 2.32m で上部は水平にしてある ③強化ガラスでなく不透明のポリカーボネート（約 1m×1.5m）を使う。強度、耐久性とコストの面で利点がある。その下部にはアルミの複合板を使う ④喫煙所内にあるヤマボウシは根が張っているので伐採して、パーティションを設置した後に、東電設備横の既存の植栽地付近に新たに植える ⑤工事は仮囲いをして行う ⑥工事時間は原則 21 時から翌朝の 5 時まで、日曜祝日は休む。工期は約 1 か月半、開始は 11 月中 ⑦パーティションの工事業者は JT から委託された株式会社アーバンスペースで、樹木に関しては区の委託業者となる ⑧工事期間中の路上喫煙を防ぐために現喫煙所の横に小さな仮設喫煙所を設け、喫煙者の誘導案内（歩道にはみ出さない、利用者が多い場合は緑道ガード下の喫煙所へ）をして歩行者とのトラブル回避のために誘導員を 7 時～21 時に配置する

●議長 ご質問、ご意見をお願いします。

●白い半透明の壁がドンとあるようで違和感を覚える。デザインで何か工夫できないか。

●前もって街並み形成委員会で検討した。その時の結論は歩道側と同じに上部が傾斜のあるもの

であったが、今日の案は上部が水平になっているので、説明をお願いしたい。

●区 車道側は事故の可能性があるので、直ぐに修理ができるように長方形の既製品を使う条件が出てきた。また踏切側に煙がゆくので傾斜を設けて上部が低くなるよりは水平がよいと判断した。

●委託業者 見本として5ミリ厚のポリカーボネートを持ってきたので、その透明度を見てもらいたい。人影の輪郭は分るが顔は分らない。(各委員が手に取り問題ないと確認した。)

この後、「自由が丘のこの駅前広場に喫煙所はいらないのではないか、禁煙が社会の潮流になっているので、撤去は自由が丘のイメージアップになる。吸殻をまちに捨てる人は少ないのではないか。社会実験としてもやってみる価値があると思う」という意見が出て、これについてこの喫煙所で一日に3000本の吸殻がある、喫煙所付近は息を止めて通過する、高価なパーティションを設置する前に安価な材料でその有効性を実験するのがよい、屋外での煙の健康への悪影響を確認できるデータはない、煙を上空に吹き飛ばす扇風機のような機器があるとよい等、意見交換が行われた。結局、煙や目線のことでパーティションを付けて欲しいという要望を尊重し早めに対応するのがよいので、この運営会議ではパーティションのデザインについての意見を出せばよいということになった。

●今日提案された上部が水平なものもシンプルでよいと思う。

●効率だけを考えたものでなく、有機的な自由が丘らしい、何か工夫したものができないか。

●車道側のアルミ板に子供の絵か何らかのデザインしたものを貼るのもよい。

●車の運転に支障の出ないデザインである必要がある。

●議長 7mの壁のようなものに1か所上部に段差をつけて威圧感を和らげるとか、アルミ板に貼るデザインについても、もう一度街並み形成委員会で検討してもらうことを提案します。

●林主任 検討します。

●JT デザインは陳腐にならないようにしたい。

●工期が1か月半は長いと思うが。

●JT 最長期間である。車道側の基礎となるコンクリートブロックを新しくするので時間がかかる。

●議長 次の議題「自由が丘駅前西及び北地区周辺まちづくり検討業務委託について」に入ります。

●地区整備課長 プロポーザル方式で選定されたコンサルタントと、どのように進めるか、まちとどう関わっていくか検討中で、現時点でみなさんに報告できる状態ではない。対象地域は駅前広場から46号線までの127号線に沿った両側の街区である。各街区の課題は何か、それらをどのような形で解決していくかを勉強会として話し合う。まずは土地・建物の権利者の方々と検討するとともに、まち運営会議にも情報提供していきたい。勉強会は、区が主催しコンサルが補助として入る。第1回は10月か11月に開催したいと考えている。

●街区の課題として何があるか。

●課長 自由が丘全体の課題でもあるが、街区内には、老朽化した建物や狭い道でのバスを含めた車と人の交錯がある。また、600%の容積率があっても、道が狭いので建替えて200~300%しか利用できない。こうした課題をどのように解決していくのか、まちの皆さんと話し合う過程の中で、区からも制度や他の事例などを紹介していく。

●議長 進め方についても区が確定してからではなく、ジェイ・スピリット（JS）と相談しながら、たとえば何をこの運営会議に出して話し合うかを決めて対応するようにしてほしい。それでは議題のその他についてお願いします。

●代表 まち運営会議の委員の任期は2年で、いまの委員はこの9月末までであるが、自由が丘のまちづくりに動きがある現状なので、特に事情のない方は引き続き委員をお願いしたい。新たに推薦される方も取締役会で調整して、次回のまち運営会議で委嘱状をお渡ししたい。次にまちづくりに関する情報提供です。自由が丘は文化・芸術のまちとしても良好な住宅地を背景として90年の歴史があるが、自由が丘に新たな芸術の風を吹き込んでもらいたいと、東京芸術大学の彫刻と空間デザインの先生を中心として大学生や院生に、何かしらの芸術性のあるものを提案してもらおうという話が進んでいる。成果物の展示場所の提供なども地元の18の金融機関に協力を求めている。今年度内には具体的な動きが期待できる。何が出てくるか分からないが、トライしてみたい。いま、中目黒が急速にポテンシャルを上げている。しゃれたお店の進出や東京音大の移転工事も進んでいる。四季を通じて各イベントの集客数も多くなり賑わいが増している。自由が丘は中目黒に負けないように、通常モード、イベントモードでがんばらないといけないと思っている。

●議長 次回のまち運営会議は11月23日が祝日ですので、翌週の30日に実施することにします。今日はこれで終了します。ありがとうございました。